

サネカズラ

【 *Kadsura japonica* 】

科名 マツブサ科

属名 サネカズラ属

薬効・用途

果実（南五味子 ナンゴミシ）は滋養強壮、鎮咳などに用いられる。



・花期：7～8月

備考

常緑蔓性木本。日本、朝鮮半島南部、中国、台湾に分布する。和名の由来は実（さね）の目立つ蔓（つる）という意味からサネカズラとなったと言われる。枝をつぶすか樹皮を剥いで水に浸しておくとなばねばした液が出てきて昔それを整髪に用いたのでビナンカズラ（美男葛）の別名がある。雌雄異株。